

①病院環境データ

病院名 (山梨県富士吉田市) 国保市立病院 (2008年)
 病床数 【一般病床】250床 【療養病床】50床 【結核病床】0床 【精神病床】0床 【感染症病床】4床
 患者数 【1日平均入院患者数】238人 【1日平均外来患者数】566人 【推計退院患者数】6,118人
 医療従事者数 【医師数】40人 【看護人員数】197人 【医療技術員数】53人 【事務職員数】32人
 市区町村データ 富士吉田市
 【人口総数】52,572人 【65歳以上人口】10,529人 【高齢化率】20.0%
 【可住地当たり人口密度】2,927.2人/km² 【可住地面積】18.km²
 【一般病院数】1施設 【一般診療所数】44施設 【医師数】81人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



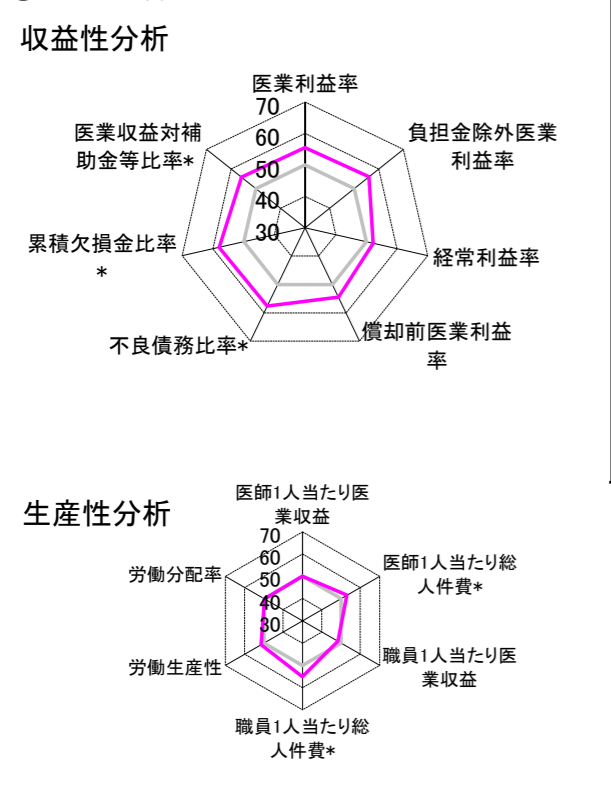
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 都市非大規模病院グループ(可住地当たり人口密度2,145.9人/km²以上かつ、一般病床500床以上)
 【高い偏差値を示す指標】 流動比率
 【低い偏差値を示す指標】 流動資産回転率

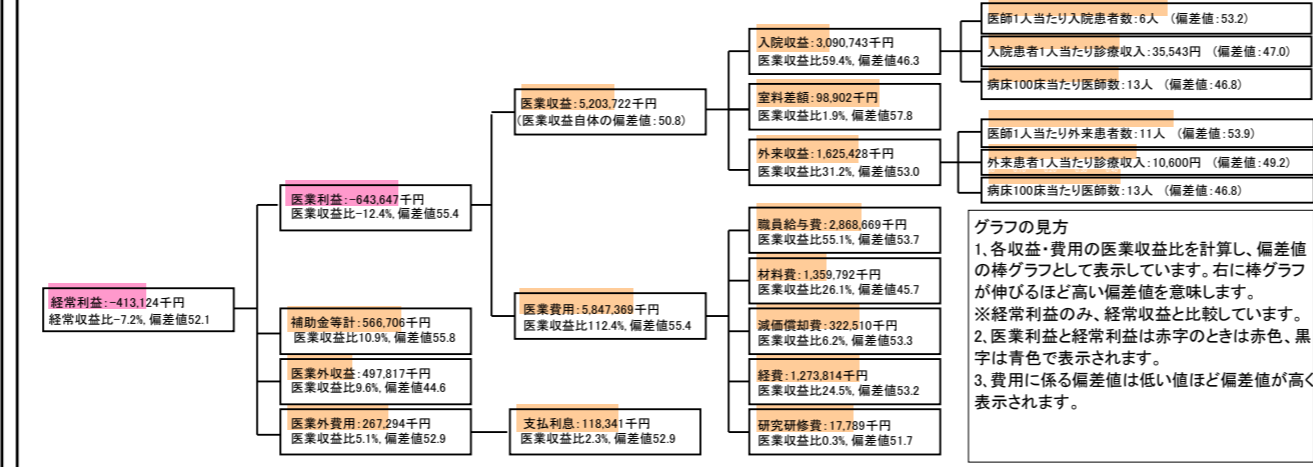
⑦経営指標分析 (平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	-12.4%	-29.2%	55.4
負担金除外医業利益率	-14.5%	-34.2%	56.0
経常利益率	-7.2%	-10.7%	52.1
償却前医業利益率	-6.2%	-19.0%	54.5
不良債務比率*	0.0%	11.8%	57.7
累積欠損金比率*	27.1%	91.5%	58.0
医業収益対補助金等比率*	21.7%	51.4%	55.8
経常収支比率	93.2%	91.8%	51.3
生産性分析			
医師1人当たり医業収益	130,093千円	129,553千円	50.1
医師1人当たり総人件費*	71,717千円	82,509千円	53.0
職員1人当たり医業収益	16,111千円	91,562千円	48.4
職員1人当たり総人件費*	8,881千円	9,761千円	55.1
労働生産性	694,369千円	-256,148千円	51.5
労働分配率	127.9%	145.2%	49.6
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	35,543円	40,594円	47.0
外来患者1人1日当たり診療収入	10,600円	12,198円	49.2
医師1人当たり入院患者数	6.0人	5.2人	53.2
医師1人当たり外来患者数	10.7人	8.9人	53.9
推計退院患者数	6,117.6人	5,071.0人	53.6
平均在院日数*	14.2日	18.0日	53.6
病床100床当たり全職員数	130.4人	116.7人	53.4
病床100床当たり医師数	13.2人	15.6人	46.8
病床100床当たり看護人員数	81.1人	72.4人	53.9
看護人員/医師人数比	4.9人	5.1人	49.4
外来/入院比	176.3%	184.7%	49.0
病床利用率(一般病床)	84.0%	71.2%	57.7
病床利用率(療養病床)	56.4%	70.0%	44.3
病床利用率(精神病床)	N/A	71.4%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	47,970千円	195,330千円	46.7
1床当たり剰余金・欠損金額	-7,911千円	-26,199千円	55.8
1床当たり償却資産額(取得価額)	52,531千円	364,672千円	46.1
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	42,997千円	244,662千円	46.3
流動比率	476.6%	248.5%	60.1
流動資産回転率	2.1回	3.9回	40.4
医業収益対総資本	1.4倍	13.9倍	44.5

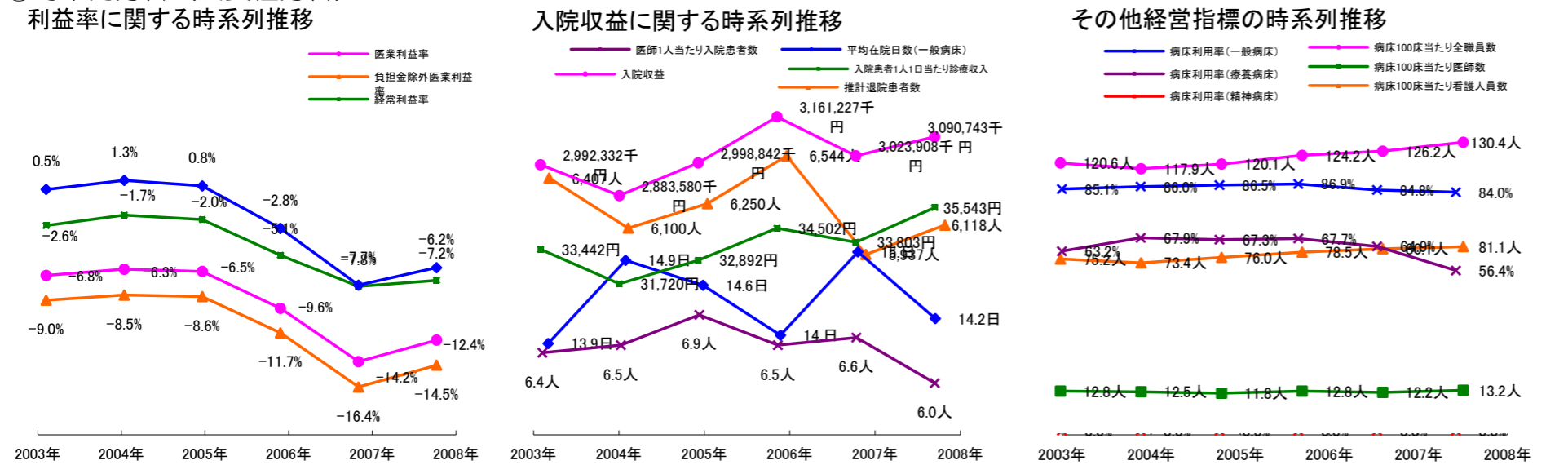
③経営指標のレーダーチャート (偏差値)



④利益構造ツリー (実数・対収益比・偏差値)



⑤時系列分析 (成長性分析)



データ源: 公営企業年鑑

©京都大学大学院医学研究科医療経済学分野